



# みみだより No.55

鳥取聾学校ひまわり分校 聴能担当 R7.1.17

文責：濱崎

2025年（令和7年）がスタートしました。今年も「みみだより」で、きこえやことばに関する様々な情報をお伝えしていきたいと思ひます。

さて、去年1月1日に石川県を襲った能登半島地震から1年、阪神・淡路大震災から30年がたちました。それを受けて、災害時における備えについて取り上げます。ぜひ参考にさせていただきたいと思ひます。

また、1月22日は、「遠藤記念日」です。鳥取県出身の教育者として、盲・ろう学校の創設に尽力し、盲・ろう教育に心を捧げた遠藤董先生についてまとめています。



## 災害時における備えは？

災害はいつどこで起こるのかわかりません。きこえない・きこえにくい人たちが、災害時や緊急時に必要な備えは、どんな準備をしたらよいのか？疑問や不安をお持ちの方もおられるかと思ひます。避難所ですぐす際、重要なことは、まわりの人とコミュニケーションをとり、安全の確保や支援などに必要な情報を得ることです。では、避難する時に、どのような物を備えておくとうよいのでしょうか。「備えあれば憂いなし」。ぜひ各家庭でも参考にさせていただき一度見直してみてください。

### ☆避難するときの持ち物

- 補聴器や人工内耳などの電池
- スマートフォンなど文字情報が得られる端末（充電器・モバイルバッテリー）
- 筆談用具、ホワイトボード、メモ
- 助けを呼ぶための笛、ブザー
- 懐中電灯（暗い場所でも手話や文字が見えるように）
- 障害者手帳

**人工内耳には、使い捨て電池パックがあるのをご存じですか？停電した際にも備えておくとうよいと思ひます。**

コクレア社では、使い捨て電池があります。空気垂鉛電池用パックに2個の高出力空気垂鉛電池を入れ使用することができます。



コクレア NUCLEUS7サウンドプロセッサ取扱説明書より

**1月22日は、  
「遠藤記念日」**



「鳥取県教育の父」  
遠藤董先生

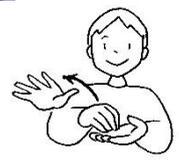
1853年1月22日生まれ。小学校教育、女子教育や図書館設立など、鳥取県の教育・文化の発展に大きな貢献をされました。また、1910年に鳥取県に初めて盲啞（もうあ）学校を創設して障がい児教育の充実に努めた人物です。

遠藤先生の誕生日、亡くなった日でもある1月22日は「遠藤記念日」と制定されています。現在でも、県立鳥取聾学校は、毎年その日に全校集会で遠藤先生の偉業をたたえたり、茶道部が初釜でお茶を出したりして、顕彰行事を行っています。

### ワンポイント手話



「お年玉」



「まめまき」

「おやこ手話じてん」より

